

一般会計補正予算の主な内容

有害鳥獣対策事業費 有害鳥獣処理施設整備に向けた調査	100万円
ふるさと移住応援プログラム 申込状況や事業実績見込み等に基づく追加計上	230万円
可搬式冷房機器導入事業 熱中症対策としての可搬式冷房機器導入	400万円
空き家対策事業 申込状況や事業実績見込み等に基づく追加計上	150万円
中学校体育館等改修事業 中学校体育館等の改修に向けた実施設計	1200万円
住民税非課税世帯電力・ガス食料品等価格高騰 支援事業 住民税非課税世帯等の負担軽減	8980万円
介護施設等物価高騰対策給付金 介護施設等に対する支援	410万円
原油価格等高騰対応支援事業 町内事業者への支援	3370万円
食と農村交流施設環境整備事業 園芸ハウスの活用に向けた環境整備	△250万円

13ページに関連記事

など、2億5017万円を補正し、一般会計総額は95億3637万円となった。

◎財源は、国・県支出金、寄付金、繰越金などで対応。

※万円未満は端数調整



補正予算の  
主な質疑

企業版ふるさと応援  
寄付金

【横山委員】初めての応援寄付金であるが、今後どう取り組むのか。  
【商工観光課長】金融機関が業務提携している企業より寄付をいただけることとなった。今後はホームページ等で広く周知し、寄付金をいただける体制を取っていきたい。

有害鳥獣処理施設整備へ

【笹原委員】有害鳥獣対策事業について、どのような内容か。  
【農林課長】町単独で処理施設整備を検討していくため、さまざまな調査を進めるための予算措置となる。

13ページに関連記事



石川県七尾市の処理施設

ふるさと移住応援プログラム

【竹田委員】今年度の実績と今後とれだけのプログラムを見込んでいくか。傾向はどうか。  
【企画政策課長】11月末現在で15世帯から相談を受けている。今後も含め、20世帯、約70人を想定している。20代の方が多い。

体育館への冷房機器導入

【佐々木委員】この時期に可搬式冷房機器を導入する理由は何か。  
【教育次長】中学校体育館の空調設備整備には一定の期間を要するため、まずは可搬式で対応したい。また、地震など有事の際にも活用したい。

12ページに関連記事